



謹賀新年

年頭のごあいさつ



元気村づくりをめざして

東秩父村長 若林 全

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆さまには、輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日ごろより、村政に對しまして、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は東日本大震災という未曾有の災害が起こり、東日本をはじめ、日本中が深い悲しみに包まれました。この大震災に對し、多くの村民や団体、企業の

皆さまから心のこもった支援や義援金のご協力をいただき、深く感謝申し上げます。村としても、引き続き可能な限り支援活動を行っていく所存です。

近年我が国は、長びく不況の渦から抜け出せず、雇用情勢も悪化の一途をたどり、予断を許さない状況が続いております。自主財源の乏しい本村におきまして、厳しい財政状況に変わりをありません。

そのような中にあつても、過

疎償を活用して、東小学校校舎の内装木質化工事や、図書館の改修工事などの諸事業を実施することができました。

また、昨年4月より新東秩父村づくり基本構想「第5次総合振興計画」が始まりました。この計画に基づき、今年は、「住民参加型社会の実現」に向け、地域住民と行政が協働して、地域の特性や歴史、文化等を活かした「地域づくり計画」の策定を進めてまいります。

また、村のマスコットキャラクター「わしのちゃん」を活用し、更なる観光客の誘致を進め、「観光のむら」づくりを推進することによって、交流人口の増加につなげたいと考えております。

今後も、今まで以上に住み良い「元気村づくり」に全力を注いでまいりますので、何卒、温かいご支援とご協力をお願いいたします。

この1年が村民の皆さまにとつて素晴らしい年となりますようご祈念し、新年のごあいさつといたします。

新年を迎えて

東秩父村議会議員 眞下 昉身

新年明けましておめでとうございませう。輝かしい平成24年の新春を迎えられましたこと、心からお喜び申し上げます。また、皆さまには日頃より議会活動に對し、深いご理解とご協力を賜り、議員一同厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年は東日本大震災、原発事故、大型台風等によって多くの犠牲者や各地に深刻な被害をもたらした、私達の日常生活

にも大きな影響を与えました。幸いにも本村は大きな被害はありませんでしたが、「平凡な生活ができる事の有り難さ」、「人と人との絆の大切さ」を改めて認識した年でもありました。

村では「第5次総合振興計画」がスタートしましたが、少子高齢化の時代に対応した元気な村づくりを推し進め、住民が住んで良かったと感じる「幸福度」アップに取り組みしたいと思いま

す。「光ファイバー」整備事業は皆さまのご協力のお陰で目標数を上回る加入をいただき、今後の幅広い活用が期待されます。小学校の統合問題についても、貴重な提言をいただきながら検討を重ね、具体化されました。

デフレ、円高不況、雇用不安等景気回復の兆しは見えず、経済・財政状況は依然として厳しい状況下にあります。このよう

な時こそ一層議会と行政と住民が一体となつて知恵を出し合い、協力しあつて行財政運営に携わることが肝要です。

議会といたしまして、その果たすべき役割と責任を自覚し、今後とも村当局と互いに協力しあい、村政進展に向けて全力を傾注する所存ですので、どうか本年も変わらぬご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。同時に、皆さまにとりまして、本年が最良の年であり、新年のごあいさつといたします。